

坂村真民記念館(砥部町)

花一輪へ宇宙
白川

金と光と佛の世界
白川

笑う門には
福来る。

松山市勝山町1-18-10
(株)日本交通社
TEL(089)946-3911
発行人: 中村剛志

光明皇后の伝説

明朗・愛和・喜勵

各地から、雪の便りが伝えられる季節になりました。『万葉集』にも、雪を詠んだ歌がたくさん収められています。なかでも、光明皇后が詠んだ歌は、心に響きます。

我が背子と ふたり見ませば いくばくか
この降る雪の 嬉しからまし

「我が夫の聖武天皇と二人で見るのなら、どんなにか、この降っている雪も嬉しいことでしょう」という意味です。夫を思う、温かな心が伝わってきます。

光明皇后は、初めての臣下出身の皇后でした。施薬院や悲田院を設けて、病人や孤児を助けるなど、社会福祉にも力を入れました。

法華寺に伝わる「から風呂」の伝説は有名です。皇后は「から風呂」を作り、千人の垢を洗い落とす願を立てました。千人目に現われた病人は、醜く身体から垂れている膿を、口で吸つてほしいと求めました。皇后がその口を触れた時、病人の姿は輝いて消え、自分は如来の化身であると告げました。
もし今日、難題を言うようなお客様がいたら、如来の化身なのかもしません。

●お客様を大切にしましょう

「職場の教養」より



秋田 緑の言の葉カード



★「言の葉ネットショップ」から購入できます。
<http://greenti.shop-pro.jp>

宇和ちゃんの啖呵ハ短歌

日没ノ一部始終ヲ目観セリ
現場伊予灘五ジ十八フン

大雨の頻度増しけり川らしき
重信川を今朝も渡りぬ

道しるべ

喜ぶから良くなる
何事も喜んで行なっていれば結果が違う。
運命も境遇も、見違えるように好転する。